

穴吹特別講義について

鳥取大学農学部共同獣医学科 獣医繁殖学教室 教授 菱沼 貢

鳥取大学農学部の共同獣医学科は、穴吹動物看護カレッジ（高松校）および穴吹動物専門学校（福山校）と教育業務提携を結んでいます。これにより、穴吹高松校と福山校の学生が、毎年5～6月に鳥取大学農学部附属動物医療センターで動物高度二次診療実習を受講しています。また、前期に基礎系、後期に臨床系の鳥取大学の教員が穴吹高松校と福山校で特別講義として講義と実習を実施しています。今回は、動物医療センター教員の活動のひとつとして、穴吹特別講義の内容を紹介します。

臨床系では、画像診断学、臨床検査学、繁殖学のローテーションで後期の穴吹特別講義を担当しています。平成25年度は繁殖学の担当で、私が高松校（10月10日）と福山校（10月16日）で講義（午前）と実習（午後）を実施しました。参加学生は、高松校では午前は動物看護総合学科1～3年生と動物衛生看護学科1・2年生の計54名、午後は両学科の2・3年生の32名、福山校では動物看護総合学科1～3年生の51名でした。講義（1～3時間目）では、パワーポイント、ビデオや模型を使用して臨床繁殖学、特に雌犬と雄犬の生殖器解剖、繁殖生理、犬の人工授精を解説しました。実習（4～6時間目）では、臨床繁殖学実習として超音波診断装置の操作、豚の卵巣と卵管の解剖、豚卵子と牛精子の観察を行いました。高松校、福山校ともに、学生は積極的に授業に参加していました。

授業の様子は穴吹のホームページにupされています。

<http://www.anabuki-net.ne.jp/fukuyama/apf/news.cgi?Snumber=1219>

特別講義に授業支援スタッフとしてご協力いただいた、高松校教務部の荒岡獣医師と林さん、福山校教務部の田上獣医師、元寺さん、屋敷さんに感謝いたします。

写真1 実習のメニュー



写真2 実習風景（高松校）



写真3 牛の精子検査（高松校）



写真4 超音波診断装置と実体顕微鏡の操作（福山校）



写真5 豚の生殖器解剖（福山校）



写真6 ホームページより（福山校）

2013.10.17（木）

後期鳥取大学特別授業を行いました

16日（水）に、鳥取大学特別授業を行いました。
年に2回行う特別授業は、動物医療系の高度な知識と技術を学べるいい機会です。

今回は、鳥取大学 農学部 共同獣医学科 菱沼先生をお招きして、
『臨床繁殖学』について勉強させていただきました。



午前は座学です。雌犬の生殖器解剖と繁殖生理、雄犬の生殖器解剖と繁殖生理、
犬の人工授精について、しっかり勉強しました。



午後からは実習を行いました。
超音波検査、卵巣と卵管の観察、凍結融解精子の観察などなど・・・



学生は、楽しく勉強をさせていただきました。
普段学校では、できない実習で、すごく勉強になりました。
今回学んだことを今後役立ててもらいたいと思います。

菱沼先生ありがとうございました。